【イージークラッチキット】

適合車種　Z1/Z2,KZ900/Z750A4/A5,Z1000A1/A2,Z750D1,Z1R,Z1000MK2/Z750FX-1　　Parts No.72-230

取り付け説明書

この度は商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

商品の取り付け、ご使用の前に、本取扱説明書及び同梱のコーションラベルを必ず熟読してください。

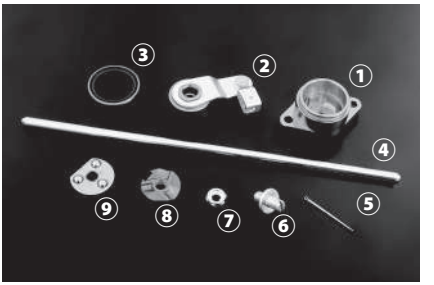
作業を行う前に付属品の確認、本体、及び付属品の傷及び仕上がり状態の確認を行ってください。

取り付け後の傷及び仕上がりによる返品、交換等はお断りさせて頂く場合がございます。

※必ずエンジンが冷えていることを確認してから作業を行ってください。火傷などの恐れがあります。

※組み付け時に耐候性モリブデングリースが別途必要となります。

No	品名	リペア用パーツ品番	個数
①	リリースハウジング	-	1
②	レバーASSY	-	1
③	オイルシール	72-230/2	1
④	プッシュロッド	72-230/7	1
⑤	割りピン(1.6mm)	SG-SWP1635	1
⑥	アジャスターボルト	72-230/3	1
⑦	ロックナット	-	1
⑧	ベアリングホルダー	-	1
⑨	3ポイントベアリング	-	1



※付属品の内容をご確認ください

取り付け手順

【　01　純正パーツの取り外し　】

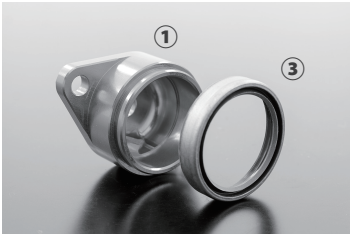
サービスマニュアルに従い、クラッチリリースカバーを取り外し、アジャスターボルトのロックナットを取り外します。

ドライブスプロケットカバーを取り外し、クラッチワイヤー、スプリング、クラッチリリース ASSY、プッシュロッドを取り外します。

【　02　オイルシールの圧入　】

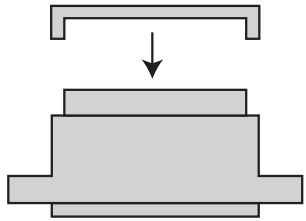
③オイルシールの内面にモリブデングリースを少量塗布し、
バイス（万力）などを使用しシール材を痛めないように
①リリースハウジングへ圧入します。

※以下使用画像はオイルシールを圧入せずに撮影しております



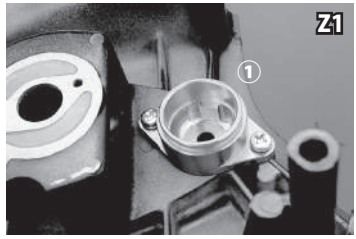
【　02　オイルシールの圧入　補足　】

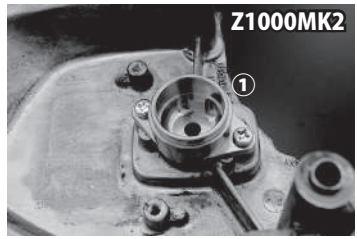
③オイルシールは①リリースハウジングの凸部に
組み合わさる向きで圧入します。



【　03　リリースハウジングの取り付け　】

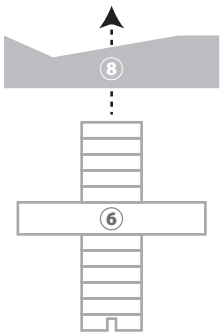
純正のボルトを使用し、スプロケットカバーへ
①リリースハウジングを取り付けます。

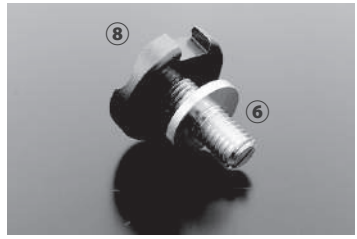


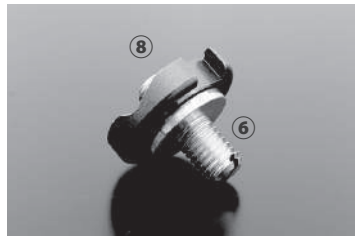


【　04　アジャスターボルトの取り付け　】

⑥アジャスターボルトの端面が平らな方のネジ部にモリブデン
グリースを塗布し、⑧ベアリングホルダーの裏側（平らな面）
から⑥アジャスターボルト（端面が平らな方）を完全にねじ込みます。



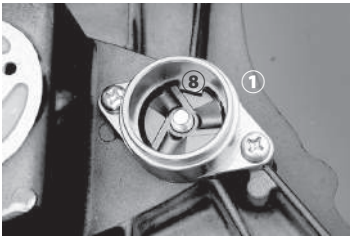




取り付け手順

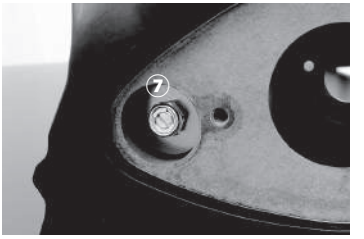
【　05　ベアリングホルダーの取り付け　】

組み立てた⑧ベアリングホルダーのネジ側を本体にセットします。
※ベアリングホルダーの溝と、リリースハウジングの突起を合わせます。



【　06　ロックナットの仮止め　】

⑧ベアリングホルダーのネジ側を本体にセットしたこの状態で
スプロケットカバーの表側には②アジャスターボルトの
マイナス溝側が見えますので、⑦ロックナットを仮止めします。

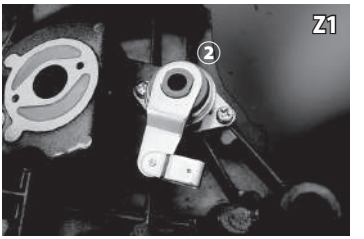


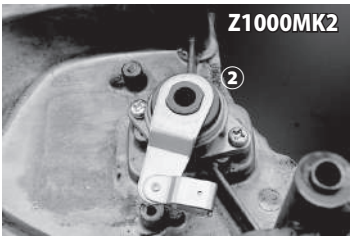
【　07　ポイントベアリングのセット　】

⑧ベアリングホルダーと⑨3 ポイントベアリングにモリブデン
グリースを多量塗布し、画像の向きでセットします。

【　08　レバー ASSY のセット　】

②レバー ASSY のベアリング当たり面と側面にモリブデングリースを
塗布し、リリースハウジングにセットします。

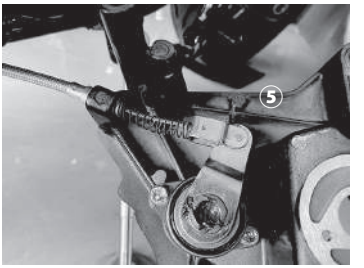




取り付け手順

【　09　クラッチワイヤーの取り付け　】

⑤割りピンを使用し、クラッチワイヤーを取り付けます。
※割りピンの再利用は不可です。メンテナンス時は必ず
新品をご使用ください。



【　10　プッシュロッドとスプロケットカバーの取り付け　】

エンジン側プッシュロッドシールと④プッシュロッドへモリブデングリースを塗布しエンジンへ挿入します。

スプロケットカバーをエンジンへ取り付けます。

【　11　各部の調整　】

1)　アジャスターボルトをマイナスドライバーを使用し、反時計回りに回します。
　　回している途中で回転が極端に重くなります。（リリースがプッシュロッドを押し始めるため）
2)　重くなった直後にアジャスターボルトを若干時計回りに回し、ロックナットを固定します。
　　※ロックナットを固定する際は、アジャスターが供回りしないようマイナスドライバーで固定しながら
　　ロックナットを回します。
3)　スプロケットカバーにクラッチワイヤーがしっかりと差し込まれていることを確認します。
4)　クラッチワイヤーの中間アジャスターでクラッチレバーの遊び調整を行います。
5)　クラッチレバー側のアジャストスクリューで細かい遊び調整をおこいます。
6)　各調整部分の締め付けを確認した上で、エンジン始動を行います。
7)　クラッチレバーを握り、1 速に入れた状態で車両が前に進もうとする場合があります。
　　その場合は 1) の作業を再度行い、アジャスターボルトが少し重くなった状態のままロックナットを
　　固定してください。

【定期点検】

装着後走行 100km で各部点検を行い、改めて規定トルクで増し締めを行ってください。

その後は装着 500km を目安各部ボルトのゆるみの点検や増し締めを行ってください。

製品に関するご不明点等ございましたら、購入店もしくは株式会社ピーエムシーまでお問合せ下さい。

株式会社ピーエムシー
〒656-2131　兵庫県淡路市志筑 3071
TEL0799-60-0101　E-mail：info@win-pmc.com
営業時間　月曜～金曜＋第 2・4 土曜日　9：00 ～ 17：00
（第 1・3・5 土曜、日曜、祝日は定休日）